

小学校 低 学年<1- (17)>

|                   |  |        |                            |        |               |        |                        |
|-------------------|--|--------|----------------------------|--------|---------------|--------|------------------------|
| 学<br>年            | 1年   | 時<br>間 | さんすう<br>「おおきさくらべ(2) ~とけい~」 | 時<br>期 | 2月下旬～<br>3月上旬 | 時<br>数 | 1時間(45分)<br>(第3時/全4時間) |
| 目<br>標            | 地震はいつ起きるかわからないことを知り、時計で何時何分をよめるようにして災害時等に役立てることができる。 |        |                            |        |               |        |                        |
| 資<br>料・<br>準<br>備 | 模型時計(教師用大時計)(児童用)、ワークシート                             |        |                            |        |               |        |                        |

展開

|             | 学習活動と内容 主な発問・指示(◇)   | 指導上の留意点 支援(○)   |
|-------------|--|---|
| 導<br>入      | 1 9月の「おおきさくらべ(1)」で学習した何時、何時半の時刻のよみ方の復習をする。<br>◇時計の何時、何時半のよみ方を復習してみましょう。  | ○教師用、児童用の模型時計を使って、何時、何時半のよみ方の復習をさせることにより、既習の確認と、何分まで正確に読みたいという意欲へとつなげる。   |
| 展<br>開      | 2 (教科書等、授業者で)<br><br>3 適用問題を解く<br>(1)◇次の時刻を読みましょう。<br><br>(授業者でいくつか生活と関わった時刻を準備する。)<br>(2)◇次の時刻を読みましょう。<br>① 鳥取県西部地震の起きた時刻を読みましょう。<br>② 東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)の起きた時刻を読みましょう。<br>③ 鳥取地震の起きた時刻を読みましょう。 | ○場面の事柄と時計の絵に針を書き込んだワークシートを準備する。(2)についてはワークシート内に書き込み済み。<br>○(1)の時刻については、児童の生活と密着した時刻について、ワークシートに書き込み準備する。<br>○防災を題材とした適用題を解き、地震はいつ起こるか分からないことを知らせる。(午前、午後は2年で扱う)<br>①1時30分<br>②2時46分<br>③5時36分 |
| ま<br>と<br>め | 4 まとめとふりかえりをする。<br>◇ワークシートと同じ時刻を声に出してから、模型時計で表してみましょう。<br>◇先生の表す時刻を読んでみましょう。   | ○まとめとして、一人一人が時刻を読んだり表したりできるか確認する。<br>○できるだけ多くの児童(できれば全員)に一人一人時刻を読ませたい。  |

|                        |  |
|------------------------|--|
| 関 連 す る<br>教 科 ・ 領 域 等 | (算数)「おおきさくらべ(1)」<br>(学校行事)各想定避難訓練<br>(体育)集合、整列 |
| 協 力 団 体                |  |